



畜産総合センターようじん通信

平成30年8月

○系統三元豚枝肉共励会の結果について

3品種の系統豚を用いた豚肉の質を検証し、併せて飼養管理技術の情報交換を行うことで、系統豚を用いた定時・定量及び高品質な豚肉生産を普及するため、JAあいち経済連の主催により毎年「系統三元豚枝肉共励会」が開催されています。

今年も6月20日に開催されましたので、その結果を報告します。

<受賞者（敬称略）>

☆最優秀賞	JAあいち知多	家田喜久夫
優秀賞	JA愛知みなみ	自然フーズ（株）高松農場
	JA愛知みなみ	鈴木照彦
	JA愛知みなみ	（有）ナカダ
	JA豊橋	今泉武男

表1 H27～H30年度系統三元豚枝肉共励会成績

開催日	H27.7.10	H28.7.8	H29.6.21	H30.6.20	H29全国平均
肥育日数(日)	171.9 ±4.9	171.9 ±6.3	176.6 ±12.5	171.1 ±9.0	185.7
出荷体重(kg) (枝重65%換算推定)	107.0 ±31.7	108.9 ±24.9	118.3 ±6.4	116.8 ±7.0	114.1
枝肉重量(kg)	75.3 ±4.5	74.2 ±4.5	76.9 ±4.2	75.9 ±4.6	75.1
背脂肪厚(cm)	2.2 ±0.4	2.2 ±0.4	2.2 ±0.4	2.1 ±0.4	-
ロース芯断面積(cm ²)	24.8 ±3.2	25.6 ±3.4	27.0 ±3.4	27.2 ±3.0	-
重量大格落ち数(頭)	6	5	9	14	-
厚脂・被覆格落ち数(頭)	21	17	14	9	-

※全国平均は、(一社)日本養豚協会実施「養豚農業実態報告書」より引用。

表2 F1母豚による比較

	LW母豚	WL母豚
肥育日数(日)	170.9	172.1
逆算生体重 65%仮定(kg)	117.7	116.0
日増体重(g)	689.9	675.3
枝肉重量(kg)	76.5	75.4
脂肪厚(cm)	2.1	2.1
ロース断面積(cm ²)	26.6	25.8
と体長(cm)	93.2	93.0

近年は、厚脂が減る一方で、重量大の格落ちがやや増えています。一方、いずれの年度も肥育日数は6ヶ月未満であり、ロース断面積の大きさも維持されていました。

また、LWDとWLDの肉豚を比較すると、両者の形質はほぼ同じという結果になりました。

◇在庫頭数について

W♀

生まれ月	在庫（頭）
1月	7
2月	15
3月	41

D♂

生まれ月	精液検査 済み（頭）	精液検査 未実施（頭）
12月	1	0
1月	9	4
2月	3	24
3月	0	5

8月3日時点の在庫頭数は上記のとおりです。

L♀、L♂、W♂も十分な在庫があります。現在、譲渡待ちはなく、希望順に譲渡しておりますので、早めにご連絡いただければ幸いです。

○「愛知農業次世代リーダー塾」について

農業大学校にて、農業経営者の経営発展支援及び本県農業を牽引する農業者を育成するため、農業者が営農しながら高度な経営ノウハウを学ぶ場として、新たに「愛知農業次世代リーダー塾」が開講されます。

つきましては、講座の受講生を以下のとおり募集していますので、ご興味がある方は農業大学校HP（URLを以下に記載）をご確認ください。

<<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/h30nougyoujisedai.html>>

1 内容

一般講座：経営・財務・労務・マーケティングなどの高度な経営ノウハウを体系的に習得する。（9～2月 計11回）

特別講座：「農業経営のカイゼン」のため、「トヨタ生産方式」に係る実践的な研修を行う。（12～1月 計4回）

2 受講対象者及び定員

次の条件を満たす方20名程度

- ・愛知県内の専業農家であること
- ・経営発展（受講後3年経過するまでに(1)売上高10%以上拡大、(2)経営コスト10%以上縮減、(3)6次産業化、(4)経営面積10%以上拡大、(5)雇用者数10%以上拡大、(6)法人化、(7)海外輸出のいずれかを達成する目標設定）を考えている農業者であること
- ・原則、全講座（15回）に参加できること

3 募集期限

8月23日（木）午後5時30分まで（必着）

4 受講料

27,000円/名

（連絡先）

◇畜産総合センター

：0564-21-0201